

## おおさか社会フォーラム を前に二宮さんが橋下府政斬る

3月21日～22日に開催される「おおさか社会フォーラム」のプレ企画第2弾で「もうひとつのおおさか、もうひとつの日本」をテーマに二宮厚美さんが講演。「おおさか社会フォーラム」を密着取材している朝日新聞が報道。(1月27日付)

### 派遣法抜本改正を求める緊急要請

派遣法改正に向けて、昨年末、労働政策審議会が厚生労働大臣に答申した内容は、実効性に乏しく、事前面接の解禁など、前政権が提案し廃案となった法案の改悪項目が盛り込まれるなど、大きな問題を含んでいます。法案要綱が作成される1月下旬から2月上旬にかけて、政権与党に対し、「総選挙時の公約を守り、政治主導で抜本改正にむけて力を尽くせ」と要請していくことが重要となっています。

全労連は中央行動の他、地元事務所への要請とともに、FAX要請を提起しています。

民主党 (F)03-3595-9961、  
社民党 (F)03-3580-8068、  
国民新党 (F)03-5275-2675

#### 【例文】

労働政策審議会のまとめた派遣法抜本改正案は、この間、派遣労働者が被ってきた「派遣切り」を始めとする、数々の権利侵害をふまえ、事態を改善させる制度改正案とは、必ずしもなっていません。ついては、以下の修正を、政治主導によって行なってください。

格差や貧困、環境問題などを解決する「もう一つの世界」を話し合おうと世界各地で開かれている「世界社会フォーラム」の大阪版「おおさか社会フォーラム」が3月に大阪府で開催されるのを前に26日、現在の府政について考える講演会が同市内であり、約1000人が参加した。講演した神戸大の二宮厚美教授(産業社会環境論)は「競争をおおる今の府政は格差を助長する」と橋下知事の政治手法に厳しい意見を述べた。

「世界社会フォーラム」は2001年1月、世界の政治経済のエリ

### 「橋下府政は格差助長」

トが集う「世界経済フォーラム」に對抗し、市民活動家らがブラジルで始めた。以後、ほぼ毎年、インドやベネズエラなど「非先進国」で開かれ、10年は各国で分散開催。大阪でも3月21、22日に大阪市北区区民センターなどである。

講演会では、二宮教授が日本の今の政権について「国民からよく見える『上半身』では農家の戸別補償や公立高校無償化など脱構造改革を進めている。しかし見えにくい『下半身』は財界優先の新自由主義だ」と主張。

また、橋下知事については「全身

### 市民団体講演会で神戸大教授

が新自由主義だ」と評し、府市統合や伊丹廃港構想などを挙げて、「大阪が勝つために」を最優先させている。富裕層や大企業が得をして、貧困層は苦しむだけ」と批判。「もっと福祉に目を向け、失業率や生活保護率を下げるために、積極的に貧困層に所得を流すべきだ」と訴えた。おおさか社会フォーラムは今月末まで、社会運動グループの参加募集をしている。問い合わせは市民オフィスSORA(06・7777・4935)。詳細はホームページ(<http://osaka.socialforum.jp/>)を。

(染田屋竜太)

- ①事前面接の解禁など、審議会で議論されなかった改悪提案は削除すること。
- ②違法派遣の場合、派遣先が労働者を直接雇用していると『みなす』制度の創設においては、その労働契約は期間の定めのない雇用とすること。
- ③派遣が認められる「常用雇用型派遣」の言葉の定義を行い、「常用とは、期間の定めのない雇用である」とすること。
- ④均等待遇原則を明示すること。